

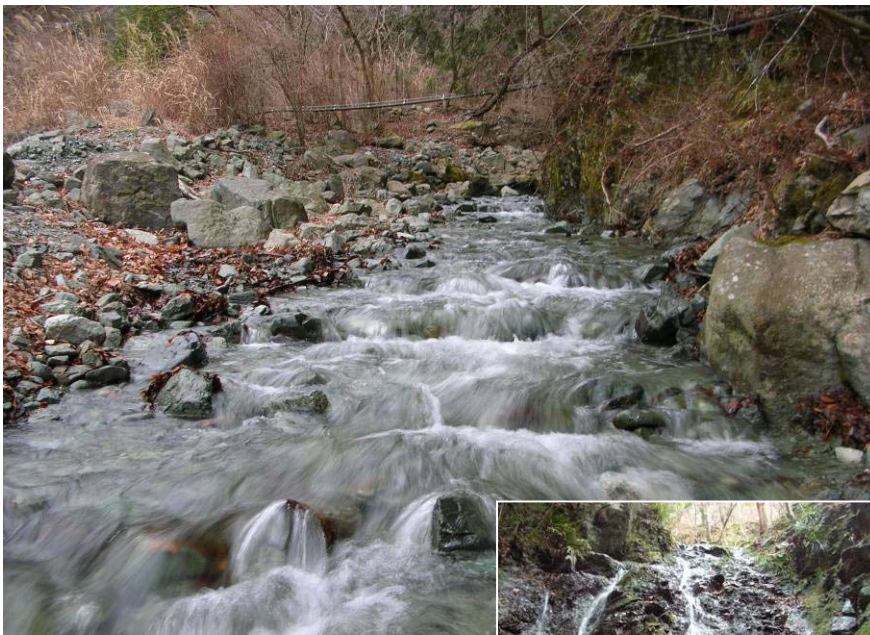
# やどりき水源林ニュース

発行 (社)かながわ森林づくり公社県民運動課 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会  
 〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2489-2  
 ☎0465-85-1900 URL: [http://www.ny.airnet.ne.jp/k\\_sinrin](http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin)

## 定例観察会のお知らせ

毎週土曜・日曜および祝日に「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。午後1時まで、やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月下旬・1月・2月)は安全確保のため休止します。また、今年に限って3月8、15日はシカの管理捕獲のため危険ですので登山される方も立ち入り禁止になっております。

# 水源林から旅立つ水



雨上がりの水源林を歩いてみると、いつもと違う水を感じることが出来ます。

いつもより豊かな水  
 空気を含んだ白っぽい水  
 やどりきの石と同じ青っぽい水  
 新しく出来た滝の水  
 岩とぶつかりキラキラ輝く飛沫

水源林で生まれた元気な水が、海にたどり着くまで、キラキラと輝く元気な水であってほしいと思います。

そして、水源林には多くの人たちが森を守り、元気な水を思い関わっています。

水源林の水の流れ



やどりきでは色々な団体が水源林パートナーとして関わっています。(参加団体の一部)

## 間伐材を利用した治山ダム/Bコース改修工事

(記：井出)

従来、治山ダムなどの工事を行う場合、化粧型枠を使用し、コンクリートを流し込み、固めた後、化粧型枠は取り去り産業廃棄物として処理されてきました。

近年、やどりき水源林では化粧型枠に代わり、間伐材を使用して治山ダムを造るケースが増えています。この工法ではコンクリートを流し込んだ後、間伐材はそのまま壁面に残ります。このため、間伐材の利用、廃棄物の削減、景観の向上など一石三鳥の工法といえます。

右の写真は平成15年に施工された治山ダムですが、周りの景観にすっかり溶け込んでいます。

このたびBコースの改修も、激しい水流にさらされる外壁は同様の工法で施工されました。以下工事の様相を紹介します。



①外壁を造るにあたり、先ず間伐材で型枠を施工します。



②外側の型枠と内側の型枠の間にコンクリートを流し込み外壁が完成。



③外壁の内側に土を埋め、コンクリートで舗装して周遊歩道が完成。

## 山の神祭りをおこないました



2009年1月17日(土曜日)

やどりき水源林の祠の前で森林インストラクター41名の参加により、やどりき水源林での作業、関係者の安全祈願を行いました。

### 1~2月のピックアップ



今月は色々なものに出会うことができましたので紹介します。

左：カモシカ君

右上：ムササビ君

右下：スズメバチの巣

### 3月の水源林

・ミツマタも花芽も大きくふくらみ、開花が間近です。

・2月18日(水)、2月22日(日)  
3月8日(日)

3月15日(日)は鹿の管理捕獲を実施するため、やどりき水源林の立ち入りは出来ません。